

令和7年度富士のさと 防災・減災教育キャンプ

これは

もしも

を体験するキャンプ



申込み・詳細はこちらから
11月17日(月)24時締切

「もしも災害が起こったら」
水と電気が自由に使えない1日をどうやってのりこえる!?

対象:小学4~6年生(20名程度)

参加費:7,000円 ※経済的に困難な状況にあるご家庭のお子様を対象に参加費を免除する仕組みを設けております。

12月6日(土)~7日(日) 1泊2日

陸上自衛隊滝ヶ原駐屯地(協力)
日本DMC株式会社(協力)
能美防災株式会社(協賛)

主催 国立中央青少年交流の家
TEL:0550-89-2020
MAIL:fujinosato@niye.go.jp

もしもタイム～もしも災害が起こったら～

今から水と電気が自由に使えなくなります。

17:00～9:00の16時間

限られたアイテムを工夫して使い、仲間たちと共に乗り越えよう!

もしも、災害が起こったら・・・

どうやって生き延びますか??

近い将来に起こりうるかもしれない地震、台風などの自然災害に備えて強く生き抜く力を身に付けよう!

自衛隊のレクチャー/炊き出し体験

水と電気が使えないのにどうすればいいの?災害現場のプロのレクチャーを通してヒントを得よう!

また、自衛隊による炊き出しの配給を受ける体験があります!



ドローンの操縦体験

災害時に活躍するドローンの操縦体験をしてみよう!障害物を避けて、救助のための情報を集めよう!



FUJINOSATOGRAM

Instagramのフォローを忘れずに!

交流の家公式Instagramでは、「防災・減災教育キャンプ」についての情報をお届け!その他、交流の家主催のキャンプ募集についてや、「#今日の富士山(毎日更新)」など様々な情報を日々投稿!